

表6-5 放牧地の施肥基準

区分	H15年度 面積(ha)	施肥量 (kg/10 a) ¹⁾				成分						
		草地化成		複合	尿素	重過石	熔 磷	タンカル	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO
		212号	211号	尿素磷加安777号 (46%)	(38%)	(20%)						
耕地内 採草地	早春		20		2.6				5.2	2.0	4.0	
	一番刈後		10		4.1				3.9	1.0	2.0	
	二番刈後		15						3.0	1.5	3.0	
	三番刈後		5				10		1.0	2.5	1.0	
	合計	39.70	50		6.7		10		13.1	7.0	10.0	
放牧地	早春		20						4.0	2.0	2.0	1.0
	追肥 ²⁾		45						9.0	4.5	4.5	2.3
	合計	11.92	65						13.0	6.5	6.5	3.3
北山放牧地 ³⁾		105.30			70				8.0	4.0	4.0	2.0

1) 表6-5にあげた施肥基準は収量3tとし、採草地には以下に示す通り、収量が1t増すごとに草地化成212号を25kg増しとした。また、放牧地については加里を窒素の半分とした。

2) 放牧地追肥は年3~5回に分施する。

3) 北山放牧地追肥日
5月9日 尿素 70袋(20kg入り)

採草地施肥成分(kg/10a)

収量(10a当たり)	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
3t	13.1	7.0	10.0
4t	18.1	9.5	15.0
5t	23.1	12.0	20.0
6t	28.1	14.5	25.0